

薩摩硫黄島

概 況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

噴煙活動の状況

噴煙は白色で高さは 50～600m で推移し、火山灰を含んだ灰色の噴煙は確認されませんでした(図 1)。

なお、11 月 16 日以降は気象庁が設置した遠望監視カメラによる観測値、それ以前は三島村役場硫黄島出張所による報告値です。

地震・微動活動の状況

A 型地震の回数は 13 回(10 月：27 回)、B 型地震の回数は 34 回(10 月：107 回)と少ない状態が続きました(図 2～図 6)。

また、継続時間の短い火山性微動を 8 回(10 月：6 回)観測しました(図 7)。

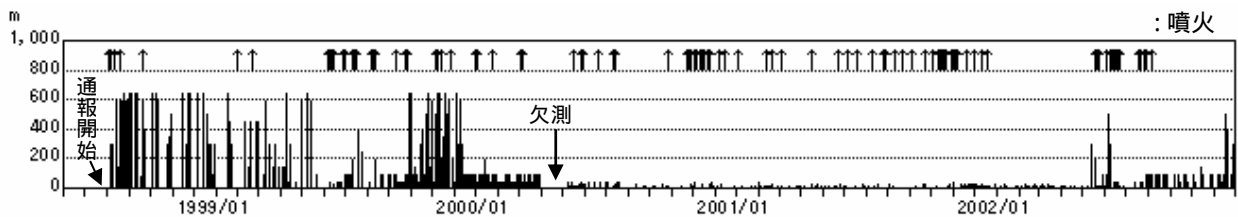


図 1 噴煙の日最高高度(1998 年 8 月～2002 年 11 月)

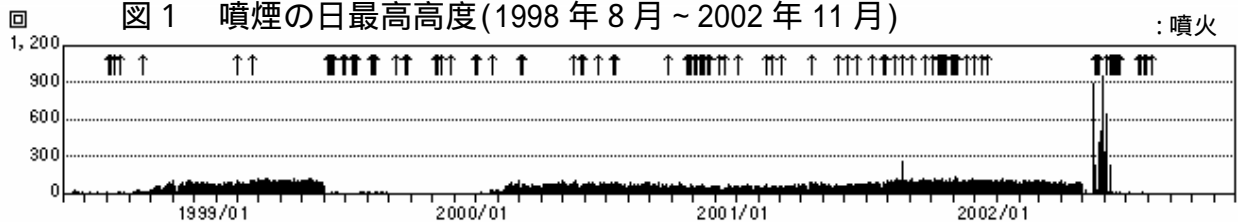


図 2 地震発生回数(1997 年 9 月～2002 年 11 月)

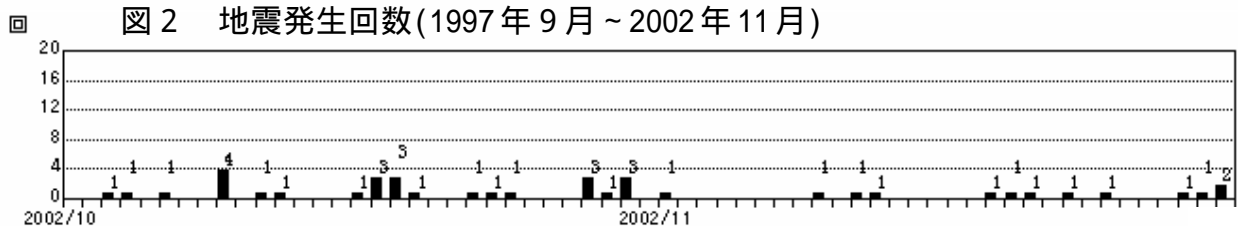


図 3 A 型地震の発生回数(2002 年 10 月 1 日～11 月 30 日)

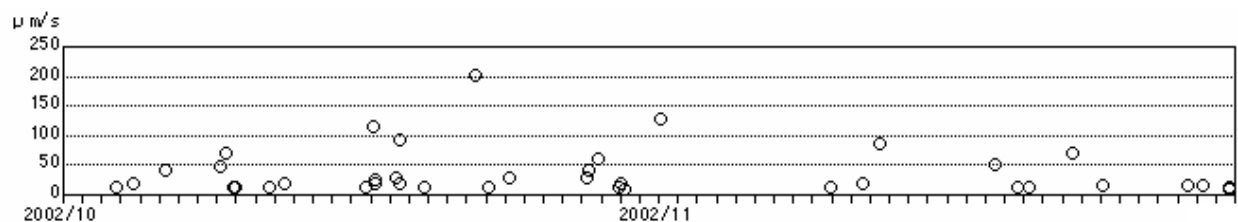


図 4 A 型地震の最大振幅分布(上下動)(2002 年 10 月 1 日～11 月 30 日)

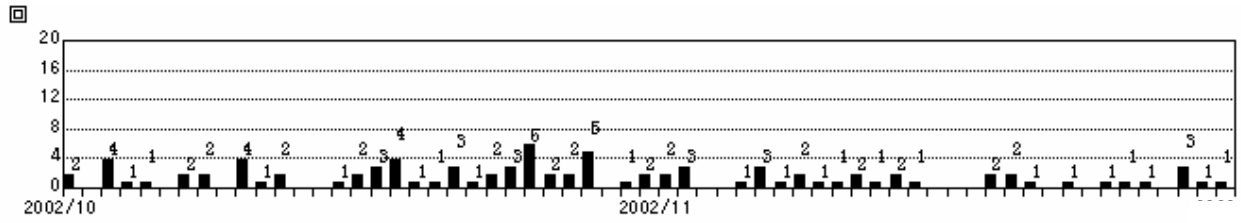


図5 B型地震の発生回数(2002年10月1日~11月30日)



図6 B型地震の最大振幅分布(上下動)(2002年10月1日~11月30日)

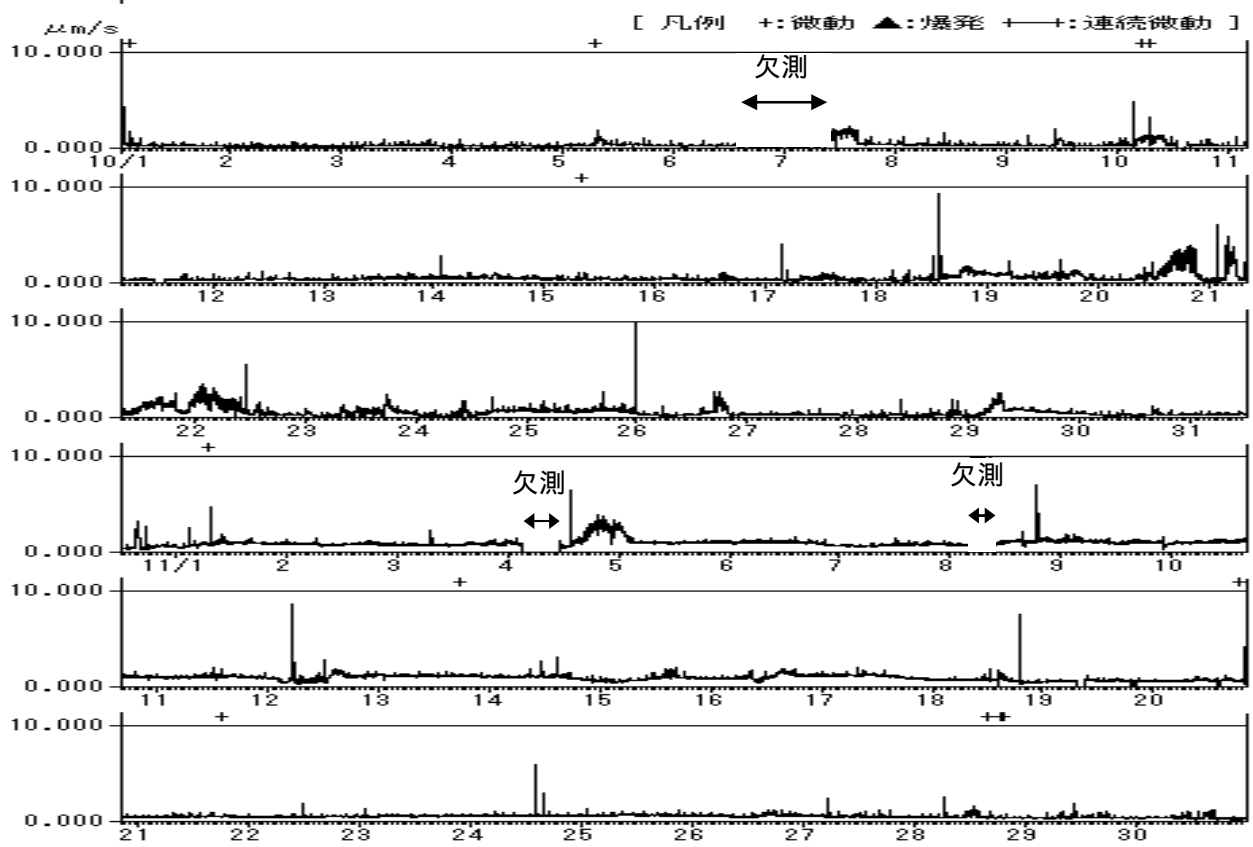


図7 1分間平均振幅の時間変化(上下動)(2002年10月1日~11月30日)

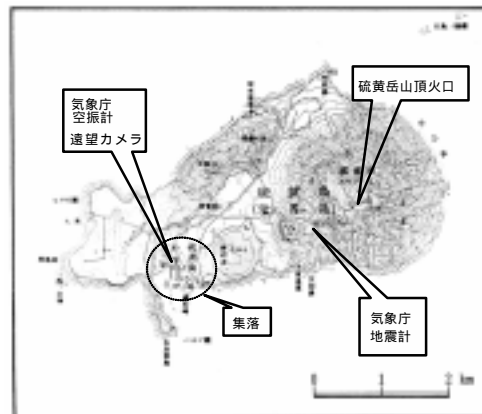


図8 観測点位置図